

令和5年度 山梨県立甲府支援学校グランドデザイン

学校目標

ひびき合え 心豊かに すこやかに

目指す児童生徒像

(教育目標)

- 健康で心豊かな人
- 自ら感じ、考え、表現する人
- 認め合い、伝え合い、助け合う人
- 自立に向けてあゆむ人

目指す学校像

- 子供も教職員もいきいきと成長する学校
- 安心・安全に過ごせる学校
- 基礎学力が育つ学校
- 夢と希望と感動のもてる学校
- 思いやりの心が育つ学校

目指す教師像

- 情熱のある教師
- 児童生徒を愛する教師
- 健康で明るい教師
- 専門性のある教師
- 新たな学びを実現する教師
- 他者を思いやる教師
- ライフ・ワークバランスをすすめる教師

重点目標

安心安全

- 人工呼吸器を装着する児童の支援体制の整備
 - ・関係者の協働による安全な医療的ケアの実施
 - ・教員による特定行為の推進
- ヒヤリハット事例の蓄積と分析による事故の未然防止
- 危険予知訓練のさらなる充実
- 食の安全確保と歯科医摂食指導の充実
- 非常時対応の充実
 - ・withコロナにおける日々の感染症対策と発生時の対応整備

質の高い授業

- 個別の指導計画に基づくPDC Aサイクルによる授業実践
- ・Sスケールの活用による授業づくり
- 専門性の高い外部講師・専門家、授業アドバイザーとの連携による授業づくり
 - ・授業支援の実施
 - ・授業相談の実施
- ICTの活用の推進
 - ・外部専門家との連携
 - ・授業、行事等での一層の活用と充実
 - ・実態に応じたICTの活用と評価

開かれた学校

- 地域自治会・盲学校との連携による防災体制整備
 - ・洪水時の避難訓練の充実、定着
 - ・近隣の自治会と非常時の受け入れ体制の協議
- 交流及び共同学習の充実
 - ・学校間交流、地域交流、居住地校交流の推進
 - ・間接交流など方法を工夫して実施
- 適切で効果的な情報発信
 - ・オープンスクールの実施方法の検討
 - ・学校HP等での発信の仕方や内容の再検討

教職員の働き方

- ライフ・ワークバランスの推進
 - ・勤務時間や健康管理を意識した働き方
 - ・ICT等を活用した校務の効率化
- キャリア形成を意識した研修
 - ・教職員一人ひとりのキャリアに応じた主体的な研修の推進

※ICT: Individualized (個々の) Characterized (特性に応じた) Tool by the disability (支援機器)